

# 学校もったいない運動

## 具体的な取組みと効果

[数値は20・21年度上半期(4～9月分の増減)]

### 教室のからのゴミは徹底分別

リサイクルB Xと2つのゴミを教室に置いてます。多量に出るゴミの大部分はリサイクルできる紙類(小さな紙の切れ端も)であることを全校で意識し分別を徹底しています。普通ゴミとして可燃ゴミは鼻をかんだティッシュペーパーや掃除の際にでたゴミのみ、不燃ゴミはビニール袋です。整備委員が月1回リサイクルボックスを回収・整理し、業者に渡します。日常のゴミを回収する時は、きちんと分別できているか、用務主事さんが注意して見えています。

職員室や事務室にもリサイクルB X設置。トイレのペーパー包紙や芯もしっかり回収！  
PTA活動ででたゴミはPTAが全て持ち帰り！

可燃ゴミ一人当たりの排出量

-11.0%減

### 給食残飯ゼロ作戦で生ゴミ排出削減

担任・栄養士・給食委員会が一体となり、感謝して残さず食べるよう取り組んでいます。校外学習などで行った農業体験も貴重な取組みの一つです。給食委員会が残飯ゼロ週間を全校に呼び掛けたり、栄養士が給食時に毎日学年を巡回し生徒の様子を観察しています。「美味しくておかわりをたくさんしたよ！」「残さなかったよ。」などの生徒との会話が栄養士にとって何より嬉しいことです。

「給食だより」で栄養や食生活・文化に興味関心を！

生ゴミ一人当たりの排出量

-12.6%減

### 不要な電気はこまめに消し、水道水の出っぱなしは厳禁

教室・廊下・トイレの不要な電気はこまめに消して、無駄をなくすように日頃から努めています。生徒が体育館などに移動するときは、学級委員や整備委員が電気がつけっぱなしになっていないか確認します。また、毎日の水道メーターの確認も用務主事さんが確実に実行し、漏水の有無の確認や節水を心がけています。プール使用時も、体育主任を中心に格段の注意をはらっています。

廊下の蛍光灯は間引き！ 学期に1回、事務室から職員全体へ状況報告！

電気一人当たりの使用量

-5.0%減

水道水一人当たりの使用量

-45.4%減

ガス一人当たりの使用量

1.8%増

### 冷暖房の設定温度の順守

冷暖房機器を使用する際は、設定温度を夏季は28度、冬季は20度に行っている。過剰な冷暖房は健康を害することを理解させ、日頃から体を鍛え、丈夫な体をつくるよう全体で心がけています。教室や職員室などに江戸川区の地球温暖化防止のポスターを張り、全員が意識して取り組んでいます。

誰もが自由に操作確認できるエコ結果！

1. 日頃からリサイクル・節電・節水の意識をもつ
2. 給食は感謝の気持ちで美味しくいただく。
3. 生徒だけではなく、教職員(教員・養護・栄養士・事務室・主事室)が一体となり、もったいないの意識をもって学校全体で取り組む。